

## 2008年度 本部研修センター 特別講習会

### 「3段特別講習会」, 「2段特別講習会」, 「推手講習会」

# 募 集 要 綱

(社)日本武術太極拳連盟

#### 1. 事業実施の趣旨：

日本連盟本部研修センターを有効に活用して太極拳上級者、太極拳上級指導員の技能向上と指導者育成を推進することを目的とし、併せて、本部研修センターの運営基盤を整備するために実施する。

#### 2. 実施する特別講習会と募集定員：

##### 1) 「3段特別講習会」；

- ・2006年度までに太極拳3段を取得した人を対象とする。
- ・3段取得者がさらに高いレベルの太極拳技術を習得するための講習を行なう。
- ・募集定員は、実施日程の各日につき各150人とする（ただし、参加希望者数と講師手配の状況により必要に応じて20～30名程度の増員をすることができるものとする）。また、受理通知後の確定申込者の辞退率を考慮して、さらに受理通知人数を若干数増員することができるものとする（2007年度の各講習会で確定申込みの辞退率が平均2割～3割程度あった）。

##### 2) 「2段特別講習会」；

- ・2006年度までに太極拳2段を取得した人を対象とする（「2008年度3段受験対策講習会」の対象者と同じとする）。
- ・太極拳2段取得者が3段の技術内容を研修し、習得するための講習を行なう。
- ・募集定員は、実施日程の各日につき各150人とする（ただし、参加希望者数と講師手配の状況により必要に応じて20～30名程度の増員をすることができるものとする）。また、受理通知後の確定申込者の辞退率を考慮して、さらに受理通知人数を若干数増員することができるものとする（上記と同様な辞退率であったことによる）。

##### 3) 「推手講習会」；

- ・太極拳2段または3段取得者で、都道府県連盟またはブロックが主催して実施する推手講習会に過去2回以上参加した人（「推手規定套路講習会」の参加者も可とする）。
- ・さらに、定歩四正手を連貫して回すことができる人に限る。
- ・推手の基礎技術を備えた人を対象に、推手技術をさらに練磨し、套路技術の向上に役立てる内容の講習を行なう。
- ・参加希望者が、本件講習会に初回に参加申込みをする際には、所定の書式に基づいて都道府県連盟会長またはブロック責任者が押印した「2人1組用 参加申込書・推手講習会参加証明書（推手書式-1）」を添付して参加申込みをすることができる人でなければならない。「2人1組用 参加申込書」に設けられている「証明欄」に、県連盟またはブロック責任者が証明の捺印をして申込み。（ただし、この「証明書欄」の記入、捺印は参加者が本講習会に、07年度も含めて、参加実績がある人が2回目以降の参加申込みをする際には、作成不要とする）。
- ・本講習会の参加者は、毎回の参加時に「安全注意義務確認書」（推手書式-2）に本人が署名、捺印したものを提出することが義務づけられる。
- ・募集定員は、実施日程の各日につき、各150人とする（ただし、参加希望者数と講師手配の状況により必要に応じて30～50名程度の増員をすることができるものとする）。申込書は、必ずパートナー氏名を記入した「2人1組用 参加申込書」を使用して申し込むこととし、パートナーのいない申込者は受理しないこととする。

#### 3. 参加形態と受講料：

##### 1) 参加コース；

- A) 「3段特別講習会」, 「2段特別講習会」, 「推手講習会」のいずれの講習会においても、各回の実施日程が3日間設定されている場合(土、日、月)は、受講者は、
- ①土、日の2日コースに参加してもよく、
  - ②土、日、月の3日コースに参加してもよい。
- 1日のみの参加は受理しない。(講習効果が期待できないため)。申込み時に、①2日コース(土、日)、②3日コース(土、日、月)のいずれかを選んで申し込む。

- B) 「3段特別講習会②」(8月2～5日)に限り、4日間の日程とし、上級者が集中的な講習で技術向上を図る一助とする。この講習会には、
- ①土、日の2日コース(8月2～3日)に参加してもよく、
  - ②土、日、月の3日コース(8月2～4日)に参加してもよく、
  - ③土、日、月、火の4日コース(8月2～5日)に参加してもよい。
- 講習カリキュラムを段階的に進行させるために、上記以外の参加コースは設けない(日月コース、月火コースなどは設けない)。
- ※但し、各コースの申込者の合計人数が募集定員数を超過した場合は、③4日コース、②3日コースの、①2日コースの順に抽選を行って、受理者を決定することとする(より高い講習効果が得られるコースの申込者を優先する)。

- C) 2008年7月26～27日実施の「3段受験対策講習会①」と同月28～29日実施の「同②」は、いずれも、本部研修センターで実施する「2段特別講習会」とは切り離して実施する。「3段受験対策講習会①」, 「同②」は、例年の通りの講習会参加申込書に基づいて、参加申込みを受け付ける。この「3段受験対策講習会①」, 「同②」は、同一人が両方を申し込むことが出来ないこととし、いずれか一つを選んで申し込む(参加希望者を幅広く受け入れるため)。

2) 受講料；

「3段特別講習会」, 「2段特別講習会」, 「推手講習会」のいずれの講習会においても；

①2日コース＝1人2万円, ②3日コース＝1人3万円, ③4日コース＝1人4万円, とする

07年度に採用した3日コース＝2万8千円の割引き方式は廃止する。2日コースと3日コース参加人数比率と講師人員配置を、公平に、合理的に行うために、1日各1万円に調整する措置をとることとする。

3) 「推手講習会」の参加証明書発行取り扱い手数料；

- ①「推手講習会」参加者が初回の参加申込みを行う時に、都道府県連盟またはブロックは、「推手講習会参加証明書」(推手書式-1)に所定事項を記入して、参加証明を行い、県連盟会長またはブロック理事が押印した書式を提出しなければならない。
- ②この証明書を発行した都道府県連盟またはブロックに対して、日本連盟は当該年度の推手講習会がすべて終了した後に、証明書を発行した参加者1人あたり2千円の取り扱い手数料を県連盟またはブロックに支払う。
- ③初回の参加申込みにこの手続きを行なった参加者は、次回からの「推手講習会」の申し込み時にはこの証明書を提出する必要がない。

4. 実施日程：

1	「3段特別講習会①」	2008年	3月29日(土)～31日(月)
	「3段特別講習会②」		8月2日(土)～5日(火)
	「3段特別講習会③」	2009年	1月31日(土)～2月2日(月)
2	「2段特別講習会①」	2008年	5月24日(土)～26日(月)
	「2段特別講習会②」		6月28日(土)～30日(月)
	「2段特別講習会③」		10月18日(土)～20日(月)
	「2段特別講習会④」	2009年	2月28日(土)～3月2日(月)
3	「推手講習会①」	2008年	6月14日(土)～16日(月)
	「推手講習会②」		10月4日(土)～6日(月)
	「推手講習会③」	2009年	1月24日(土)～26日(月)
	「推手講習会④」		3月28日(土)～30日(月)

## 5. 参加申込受けと受理決定方法：

### 1. 「参加希望日程一括申込み」を廃止：

「3段特別講習会①～③」, 「2段特別講習会①～④」は、2007年度に実施した「1年分の参加希望日程を一括して申込み」方法を廃止して、「推手講習会」と同様に、各日程ごとに申込みこととします。実施初年度では、一年分を一括申込みすることで、参加希望者の日程調整が難しく、受理後に参加できない事情が生じるなどして、参加辞退者の割合が高い事態となりました（平均辞退率2～3割）。受講者にとっても、運営側にとっても不合理であることが判明したために、各日程ごとに申し込む方式に変更します。

### 2. 受付方法の変更＝ ファックス先着順を廃止し、抽選により受理者を決める：

2007年度に実施したファックス先着順による申込み・受理方法は、申込者がファックス送信する際に多大な負担がかかったことを考慮して、2008年度はこの方法を廃止します。

2008年度は、各講習会の日程ごとに定められた「申込受付期間」中に郵送またはファックスで受領した参加申込書のすべてに対して、公正な方法で抽選を行ったうえで、受理者を決定して通知することとします。

## ◎ 「3段特別講習会①～③」, 「2段特別講習会①～④」；

### 1. 案内書類を送付；

日本連盟事務局は、「講習会案内」と「参加申込書」を、対象者の本人自宅宛（日本連盟データベースに登録されている住所）に送付する。受講対象者に毎年度1回に限り送付する（2008年度講習会の案内は2007年11月に送付）。

「3段特別講習会①～③」の対象者にも、「2段特別講習会①～④」の対象者にも、各2枚の申込書を送付する。3回以上申込み予定がある人は、申込書を複写して使用することができる。

### 2. 申込み＝「参加申込書」は、各講習会ごとの「参加申込み日程」に従って受け付ける；

1) 参加者が個人で日本連盟に郵送またはファックスで参加を申込み。

2) 「参加申込み日程」＝受付期間を設定：

参加申込みは、<6. 参加申込み日程：>に記載されている各講習会の各講習会の「参加申込み日程」にしたがって、①, ②, ③, ④の各回ごとに申し込む。

「参加申込書」に記載されている、①, ②, ③, ④の参加日程欄を丸印で囲んで、参加を希望する講習会の日程を特定して申し込む。

①の参加申込み日程＝受付期間中に、他の②, ③, ④などの申込みは受け付けない。

また、①の参加申込み日程＝受付期間中に、「参加申込書」に、①および他②や③などを複数に、丸印で囲んでも、①以外は受理しない。

3) ファックスで申し込む場合は、2007年度実施と同様に、日本連盟事務局の特別講習会参加申込書を受信するための専用FAX番号は03-3265-5277に送信すること。

今期より先着順制を廃止するので、申込み期間中に受理された参加申込書で、受講条件を満たし、必要事項が記入されている参加者の全員に対して一括して抽選を行い、募集定員を基準にして、各講習会の受理者を決定する。

4) 抽選方式；抽選は、コンピュータの乱数処理によって、厳正に、公平に実施する。すべての参加申込者を対象にして抽選を行い、募集定員を基準にして、各講習会ごとに受理者を決定する。各回講習会ごとに募集し、抽選を行うので、1回目の当選者、2回目の当選者等の区別をせずに、各回ごとに全員を対象にして抽選を行い、決定する。

### 3. 参加申込み受理・不受理の通知を送付。

1) 日本連盟事務局は、抽選に当選し、「受理」が決定した申込者にたいして、「受理通知」と郵便振替用紙で作成した「確定参加申込書」を送付する。

郵便振替用紙の「確定参加申込書」には、各講習会毎に「郵便振替の締め切り日」＝「確定申込み期限」が設けられている。

2) 抽選に当選しなかった人には、「不受理通知」を送付する。

4. 受講者の確定；

受理通知を受けた申込者から郵便振替用紙の「確定参加申込書」が締切り日までに届き、受講料の入金が確認できた時点で、正式に参加申込が成立し、受講者が確定する。

5. 受講票送付； 日本連盟事務局は、受講者にたいして受講票・資料を事前に郵送する。

◎「推手講習会①～④」；

1. 案内書類送付；

日本連盟事務局は、「講習会案内」と「2人1組用 参加申込書」を、2007年11月に都道府県連盟に送付する。この「参加申込書」は、1枚の用紙に①、②、③、④の日程欄を設けて、各講習会共通の書式とする。①、②、③、④の該当する日程欄を○で囲んで特定して、指定されている「申込受付期間」中に申込みを行う。「申込書」は、参加対象者があらかじめ特定されていないため、個人宛に案内書等を送付しない。

2. 申込み； 3. 受理・不受理の通知を送付； 4. 受講者の確定； 5. 受講票送付；

2.～5. は、「3段特別講習会」・「2段特別講習会」と同様の要領で行う。

なお、必ず2人1組で申し込み、2人のうちの1人を「連絡代表者」とする。「連絡代表者」は、①日本連盟からの2人分の受理・不受理通知を受領し、②日本連盟に2人分の受講料をまとめて納付し、③日本連盟から2人分の「受講票」を受領する。1人で申し込んでも受理されない。

6. 参加申込み日程：

◎2008年度 「3段特別講習会」参加申込み日程

講習会日程	3段特別講習会 ①②③		
	① 3月29日～31日	② 8月2～5日	③ 09年1月31～2月2日
要綱・案内送付（該当者宛）	07年11月		
参加申込み 受付期間	① 1月7日～18日	② 5月19～30日	③ 11月4～14日
受理・不受理通知、確定書類送付	受付締め切り後、2週間以内		
確定申込（入金）受付期間	① 2月20日まで	② 6月27日まで	③ 12月12日まで
受講票送付	① 3月上旬	② 7月中旬	③ 12月下旬

◎2008年度 「2段特別講習会」参加申込み日程

講習会日程	2段特別講習会 ①②③④			
	① 5月24～26日	② 6月28日～30日	③ 10月18～20日	④ 09年2月28～3月2日
要綱・案内送付（該当者宛）	07年11月			
参加申込み 受付期間	① 2月18～29日	② 3月24～4月4日	③ 8月4～15日	④ 12月1～12日
受理・不受理通知、確定書類送付	受付締め切り後、2週間以内			
確定申込（入金）受付期間	① 4月4日まで	② 5月16日まで	③ 9月12日まで	④ 09年1月16日まで
受講票送付	① 4月下旬	② 5月下旬	③ 9月下旬	④ 09年2月上旬

◎2008年度 「推手講習会」参加申込み日程

講習会日程	推手講習会 ①②③④			
	① 6月14～16日	② 10月4～6日	③ 09年1月24～26日	④ 09年3月28～30日
要綱・案内送付（都道府県連盟宛）	07年11月			
参加申込み 受付期間	① 3月10～21日	② 6月23日～7月4日	③ 10月20～31日	④ 09年1月13～23日
受理・不受理通知、確定書類送付	受付締め切り後、2週間以内			
確定申込（入金）受付期間	① 5月9日まで	② 8月22日まで	③ 12月5日まで	④ 09年2月20日まで
受講票送付	① 5月下旬	② 9月中旬	③ 12月下旬	④ 09年3月上旬

以上